

中古船価、スープレ2週続伸

■ アフラ・MRは5週ぶり上昇

英ボルチック・エクスチェンジの9月24日付の中古船価インデックス(船齢5年)は、バルカーでは、ケーブサイズとパナマックスが4週続落した。一方、スープレマックスは2週続伸した。タンカーでは、VLCCが4週下落したが、アフラマックスとMR型は5週ぶりに上昇した。

スクラップ船価は、中国解撤船は全船型で横ばいだった。インド亜大陸解撤船は全船型で上昇した。マーケットレポートによると、バ

ルカーの中古船売買成約は、ハンディサイズで2万7786重量トン型“Ourania”(1998年内海造船瀬戸田建造)を中東筋が500万ドルで買船したほか、2万3712重量トン型“Mukarnas”(95年カナサン重工建造)を中国筋が400万

●中古船価気配値(百万ドル、船齢5年)

	2018/9/17	2018/9/24	前週比増減
ケーブサイズ	36.132	36.073	-0.059
パナマックス	21.835	21.821	-0.014
スープレマックス	18.400	18.442	+0.042
VLCC	61.881	61.845	-0.036
アフラマックス	29.422	29.446	+0.024
MR	25.721	25.880	+0.159

●スクラップ船価気配値(ドル/Ldt)

	2018/9/17	2018/9/24	前週比増減
バルカー<中国>	180	180	±0
バルカー<インド亜大陸>	433	438	+5
ダーティタンカー<中国>	187	187	±0
ダーティタンカー<インド亜大陸>	449	451	+2
クリーンタンカー<中国>	184	184	±0
クリーンタンカー<インド亜大陸>	448	451	+3

Baltic Exchange

ドルで買船した。

P&Iセミナーで4クラブ講演

■ 保険ブローカーのAJG/JEIBジャパン

英国の保険ブローカー大手アーサー・J・ギャラハー(AJG)と日本でのパートナーのJEIBジャパン(東京都港区、小田洋社長)は21日、船主などを対象に「P&I保険最新マーケット情報セミナー」を都内で開催した。AJGマリン部門のマルコム・ゴドフリー・エグゼクティブダイレクターとウェイン・ゴドフリー・ディビジョルダイレクターが基調講演を行ったほか、日本船主責任相互保険組合(ジャパンP&I)、ブリタニアP&Iクラブ、ノース・オブ・イングランド、スチームシップ・ミューチャルの4クラブが、海運実務やP&I保険に関する最近の

トピックスなどをテーマにそれぞれ講演した。

JEIBジャパンの小田社長は「直接ディーラーが中心の日本のP&I保険マーケットにおいて我々ブローカーがどのようにお役に立てるのかという質問をよく受けるが、日本でもブローカーが確実にお役に立てる方向に変わっていくと確信している。同時に、船主とP&Iクラブの間のコミュニケーションを阻害するのではなく、円滑にするお手伝いをしたい」と述べた。

同社をP&I保険のブローカーとして起用するメリットについては、全世界で5500隻・1億8000万



総トン超の扱い高があり、世界の全てのP&Iクラブで良好な関係を持ちつつ各クラブの機能と最大効果を出す交渉術を理解していることや、各クラブの実績を踏まえたマーケティングを実行できることなどを挙げた。

BWグループ、モーテンセンCEOが辞任

BWグループは24日、カーステン・モーテンセン氏がグループCEOを辞任したと発表した。同氏の個人的な理由としている。

BWは2014年にデンマークの不定期船大手ノルデンのCEOを務

めたモーテンセン氏をグループCEOに指名。同氏は、ヘルムート・ゾーメン氏に代わりグループ会長に就いたアンドレアス・ゾーメン・パオ氏を引き継いで、2015年から3年間、CEOを務めた。

ゾーメン・パオ会長は同氏の貢献に謝意を示した上で、「2つの大陸にまたがる業務や生活が自然と限界に達した」と同氏の辞任の理由を説明した。